令和６年11月
芦別警察署

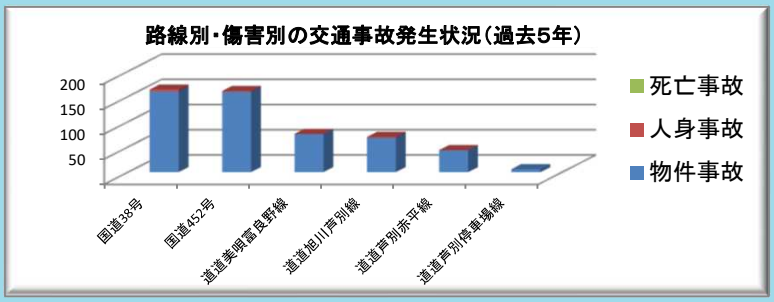
速　度　取　締　指　針

芦別警察署の速度取締り重点路線・時間帯

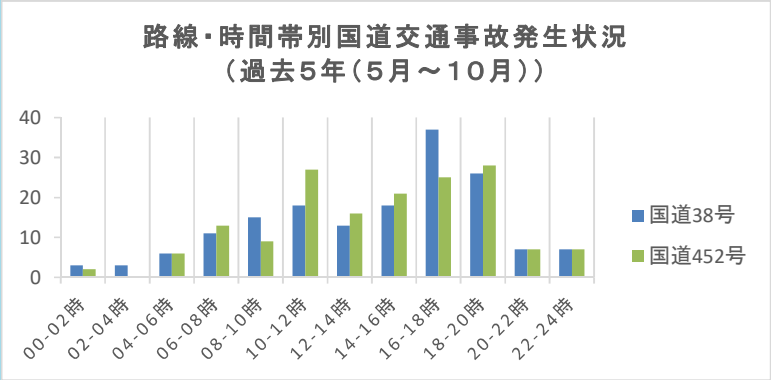
路線	時間帯	地域	規制速度
国道38号	10～20時	郊外・市街	60km/h、50km/h
国道452号	10～20時	郊外	60km/h

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

芦別警察署管内の交通事故実態等



○　過去５年間の11月から４月までの交通事故の発生件数については、国道38号が最も件数が多く、次いで国道452号がほぼ同数で多い。
○　事故類型については、郊外部における単独交通事故が多い。
○　死亡事故については、同期間内における発生はない。



○　過去５年間の交通事故発生状況を見ると国道38号及び国道452号ともに10時から20時の間の発生が多い。
○　事故発生件数が多い、国道２路線を重点路線に指定し、発生件数の多い10時から20時の時間帯を重点時間帯と指定している。

【道路交通環境】
◆　国道38号は、観光地の富良野市につながる幹線道路であり、観光客の車両も多く、交通事故の発生が懸念される。
◆　国道452号は市街地から三笠方面に通じる主要幹線道路であり、札幌方面と行き来する車両が多く、実勢速度が速い傾向にある。

【取締要望】
◆　国道や道道に繋がる交差点での一時停止違反等の取締り要望も受けている。

～令和６年５月１日から令和６年１０月３０日までの交通事故発生状況～
●　芦別警察署管内では
　人身事故　２件（前年比－３件）　物件事故件　157件（前年比＋８件）
が発生している。

～芦別警察署からのお願い～
●　冬期間に入り、降雪や気温の低下により路面状況が刻一刻と変化します。車を運転する方は、早めのタイヤ交換など冬用の備えをし、天候や路面状況に合わせた運転を心掛け、急ブレーキ、急ハンドルなど急が付く運転とならないように余裕を持った運転をしてください。
●　猛吹雪など天候が悪い日は、運転や外出を控えるなど、車を運転する方はもとより、歩行者の方も天候を意識した行動をお願いします。
●　歩行者の方は、滑りにくい靴を履く、外出は明るいうちに済ますなど、冬期間における交通事故にあわない行動を意識していただくとともに、滑って止まらない車がいることも念頭に道路を横断するときは極力信号のある場所で横断するほか、バスや車から降車する際にも車の影になる場所からの横断は控えましょう。

重点路線における速度違反取締りを中心に、交差点違反の取締りを強化